

6月6日(土)

大学院セッション(発表15分)

第1セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)
10:00	司会：守島 基博 (慶應義塾大学) 「連帯感情と公式構造；言説的/実践的意識へのバーナードのまなざしを手掛かりに」 竹本 達也 (大阪大学) 「組織内地区の形成と組織学習との関係」 安藤 史江 (東京大学) 「組織における知識編集メカニズムの実証分析」 一知識ネットワークと事業変化— 山田仁一郎 (北海道大学)	司会：今田 高俊 (東京工業大学) 「企業の国際展開における『母国』の意義」 加藤 直紀 (慶應義塾大学) 「ヴァーチャルチームのマネジメント手法に関する実験経過報告」 李 鳳教 (慶應義塾大学)、荒川 一彦 (野村総合研究所) 「集積ダイナミズムにおける組織とネットワーク」 稲垣 京輔 (東北大学, ボローニャ大学)

第2セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)
11:20	司会：浅羽 茂 (学習院大学) 「製品ライン戦略を介した企業と顧客の社会的相互作用」 寺畑 正英 (一橋大学) 「製品アーキテクチャ変化を巡る既存企業の競争戦略」 ー東芝とNECのラップトップ戦略を中心にー 魏 晶玄 (東京大学) 「オープン規格の競争優位性に関する一考察」 高松 朋史 (東京大学)	司会：岡本 康雄 (青山学院大学) 「韓・日両国の企業財団」 金 基石 (日本大学) 「中国における組織内女性の役割と史的変遷」 ー社会主義体制での女性の地位と市場経済化の影響ー 馬 淑平 (富山大学) 「東アジアにおける電子産業開発の歴史的考察：台湾半導体産業開発のケース」 青山 修二 (東北大学)

昼食 (理事会：大学院棟ギャラリー)

一般発表 (発表25分、討議10分)

第1セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)	会場C (Q12)	会場D (Q22)
13:30	司会：安室 憲一 (神戸商科大学) 「海外子会社における情報技術利用と組織変革の可能性」 高垣 行男 (沖繩国際大学) 「技能集約産業における技術移転」 ー海外拠点における技能定着過程ー 浅井 敬一郎 (豊橋創造大学)	司会：楠木 建 (一橋大学) 「ナレッジ・インタラクションにおけるキャリア連続性の検討」 原田 勉 (神戸大学) 「独創的な研究開発チームの異質性」 矢野 正晴 (富士通)	司会：奥山 敏雄 (筑波大学) 「日本における企業倫理の現状と課題」 高 巖 (麗澤大学) 「日本企業の経営倫理とコーポレートガバナンス」 水尾 順一 (資生堂)	司会：鎌田 伸一 (防衛大学校) 「『学部長秘書』を取り巻く組織的環境と役割に関する一考察」 石川 孝子 「大学の活性化と組織管理」 山本 清 (岡山大学)

第2セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)	会場C (Q12)	会場D (Q22)
14:55	司会：花田 光世 (慶應義塾大学) “Internationalization of R&D and Organizational Learning “ Methe, D. (神戸大学) 「日本企業国際競争力変質へのトリガー」 ー「成熟型効率組織」から「価値創造型戦略グローバル組織」への革新ー 前田 昇 (ソニー) 「変わる戦略、変わらぬマネジメント」 ー戦後の国際経営の軌跡ー 吉原 英樹 (神戸大学)	司会：藤本 隆宏 (東京大学) 「企業家ネットワークと企業間連携～インターネット活用事例の研究」 秋澤 光 (東京工業大学) 「情報化におけるオープン化戦略の普遍性」 井上 達彦 (駿河台大学) 「『抵抗』『混乱』の原因に着目した情報システムの失敗の原因」 システムの利用者と提供者のコンテキストギャップの分析 根来 龍之 (産能大学) 鈴木 伸一郎 (セコムネット)	司会：大滝 精一 (東北大学) 「ドラッカーの『企業倫理学』批判について」 戸田 忠一 (城西大学) 「バーナードの能率概念と随伴的結果」 坂本 光男 (徳山大学) 「ビジョナリーカンパニーにおける組織の有効性と組織文化」 小原 久美子 (関西国際大学)	司会：杉万 俊夫 (京都大学) 「欧州諸国の保健医療におけるマネジメント・システムとコントラクト・ガバナンス」 立岡 浩 (広島国際大学) 「社会化過程以降の組織コミットメントの変化」 鈴木 竜太 (静岡県立大学) 「山田村パソコンお助け隊の構造・行動・成果」 宇野 斉 (流通科学大学)

16:40~18:00 高宮賞授賞式及び総会 (会場A：Q21)

18:10~20:00 懇親会

6月7日(日)  
 大学院セッション(発表15分)  
 第1セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)
10:00	司会：桑田 耕太郎 (東京都立大学) 「合併行動のイベント・ヒストリー分析」  「分社化に至る組織変遷のプロセス」  「日本の自動車産業における企業間関係の変化」 -情報化がもたらした影響を中心に-	司会：高橋 伸夫 (東京大学) 「ジョブローテーションと現場プロフェッショナルの発想・行動様式」 -船員のケース- 「意味形成アプローチによる組織社会化過程の定性的分析」  「映画製作におけるプロデューサー行動のメカニズム」
	清水 剛 (東京大学)  小川 達也 (日本大学)  文 載皓 (明治大学)	小川 千里 (神戸大学)  上野山 達哉 (神戸大学)  山下 勝 (神戸大学)
11:05		

第2セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)
11:20	司会：國領 二郎 (慶應義塾大学) 「情報化の進展とコミットメント」  「組織選択とコミュニケーション・メディアについて」 -電子メディアの意図せざる使用方法による「職場」コンテクトの変容を中心に- 「情報システム部門と経営」	司会：延岡 健太郎 (神戸大学) 「製品市場の導入期における事業戦略」  「複数技術間の相互作用による産業発展」 -インクジェットプリンタ業界の事例- 「研究開発における戦略的提携とマネジメント能力」 -製菓産業を例として-
	板倉 宏昭 (東京大学)  高尾義明 (京都大学)  茅根 知之 (慶應義塾大学)	福島 英史 (一橋大学)  宮崎 正也 (東京大学)  桑嶋 健一 (東京大学)
12:25		

昼食 (理事会：大学院棟ギャラリー)  
 一般発表 (発表25分、討議10分)

第1セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)	会場C (Q12)	会場D (Q22)
13:30	司会：新宅 純一郎 (東京大学) 「知識の活用と組織知能」  三浦 雅洋 (東京都立大学) 「企業の成熟における知識量の仮説検証とトリガー戦略」 -鉄鋼・自動車・家電・ビール業界- 清家 章敏 (富山大学)	司会：金井 壽宏 (神戸大学) 「組織文化が営業担当者の信念・知識に及ぼす影響」-熟練度のモデレート効果-  松尾 睦 (岡山商科大学) 楠見 孝 (東京工業大学) 「メタファー使用によるアイデア生成効果の分析」 長瀬 勝彦 (駒澤大学)	司会：金井 一頼 (北海道大学) 「組織変革のパラドキシカルなプロセス」 大月 博司 (北海学園大学) 「本社組織の有効性に関する研究」 上野 恭裕 (大阪府立大学) 吉村 典久 (和歌山大学)	司会：青島 矢一 (一橋大学) 「日本の経営における『知識創造人』モデルの確立」 伊藤 賢次 (宮崎産業経営大学) 「知の形、知の伝達、知の継承」 中山 隆志 (開発組織研究所)
14:40				

第2セッション

	会場A (Q11)	会場B (Q21)	会場C (Q12)	会場D (Q22)
14:55	司会：稲葉 元吉 (横浜国立大学) 「ベンチャー企業における創業チームの役割」 平田 光子 (慶應義塾大学) 「新事業における商品構想力の獲得戦略」 難波 正憲 (川崎製鉄)	司会：寺本 義也 (北陸先端科学技術大学院大学) 「企業における投資決定のプロセス」 -東証1部上場製造企業アンケート調査- 山本 昌弘 (明治大学) 「トップマネジメントと組織能力」 小林 喜一郎 (慶應義塾大学)	司会：太田 敏澄 (電気通信大学) 「組織機能と人材評価」  白石 弘幸 (金沢大学) 「顧客満足に関するアンケート調査の変更とその成果」-ある旅行会社を事例として- 吉田 健二 (法政大学) 水野 紀男 (ホリディツアーズ)	司会：山倉 健嗣 (横浜国立大学) 「デジタル流通システムの組織間関係論」 -プロシューマーの登場とコラボレーション- 原田 保 (香川大学) 「企業集団の内部構造のネットワーク分析」 -三菱グループのケース- 安田 雪 (立教大学)
16:05				